



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場会社名 江崎グリコ株式会社
 コード番号 2206 URL <http://www.glico.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月1日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

(氏名) 江崎勝久

(氏名) 松本節範

TEL 06-6477-8404

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	72,953	△1.4	1,419	△59.7	1,634	△57.1	686	△67.2
24年3月期第1四半期	73,954	3.2	3,519	6.1	3,808	3.2	2,091	△7.4

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,030百万円 (△58.9%) 24年3月期第1四半期 2,508百万円 (46.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	6.04	—
24年3月期第1四半期	18.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	212,141	107,291	49.5	924.18
24年3月期	207,292	107,354	50.7	924.92

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 105,034百万円 24年3月期 105,063百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	5.00	—	10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	160,000	1.7	5,000	△29.0	5,100	△29.7	2,800	△27.5	24.65
通期	300,000	3.5	6,000	26.6	6,100	16.1	3,200	—	28.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	144,860,138 株	24年3月期	144,860,138 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	31,207,958 株	24年3月期	31,267,840 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	113,618,543 株	24年3月期1Q	113,468,868 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1 四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）におけるわが国経済は、復興需要等を背景として、景気は緩やかに持ち直してはいるものの、欧州政府債務危機の長期化や円高・株安の影響により、企業業績の下振れが懸念され、依然として不透明な状況が続いております。食品業界におきましても、原材料価格の高止まりや消費者の節約志向の浸透等によって、引き続き厳しい競争が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、主力品の売上拡大や新製品・系列品の発売、市場を盛り上げる販売促進対策、店頭での特売対策等を積極的に展開いたしました。

その結果、売上高は、牛乳・乳製品部門、畜産加工品部門が増収となりましたが、菓子部門、冷菓部門及び食品部門は減収となり、全体では72,953百万円（前年同期比1.4%減）となりました。利益面につきましては、販売品種構成の変化や原材料価格のアップ等により売上原価率はアップし、量販店店頭での積極的な販売対策を実施したこと等により販売促進費等が増加したため、営業利益は1,419百万円（同59.7%減）、経常利益は1,634百万円（同57.1%減）、四半期純利益は686百万円（同67.2%減）となりました。

各セグメント別の売上の状況は、以下のとおりであります。

なお、セグメント区分の変更につきましては、8ページ「セグメント情報等」をご覧ください。

・売上の状況

（単位：百万円、%）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）		当第1四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）		増減額	対前年同期比	（参考） 前連結会計年度 （平成24年3月期）	
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比
菓子	19,761	26.7	18,401	25.2	△1,360	93.1	81,599	28.1
冷菓	17,868	24.2	17,060	23.4	△808	95.5	63,872	22.0
食品	5,928	8.0	5,808	8.0	△119	98.0	25,964	9.0
牛乳・乳製品	22,289	30.1	22,636	31.0	346	101.6	85,235	29.4
畜産加工品	4,750	6.4	5,538	7.6	788	116.6	20,281	7.0
食品原料	2,206	3.0	2,241	3.1	35	101.6	8,350	2.9
その他	1,149	1.6	1,266	1.7	117	110.2	4,675	1.6
合計	73,954	100.0	72,953	100.0	△1,000	98.6	289,980	100.0

<菓子部門>

国内では、ビスコ缶が好調な「ビスコグループ」等が前年同期を上回りましたが、「ポッキーグループ」、「ブリッツグループ」等は前年同期を下回りました。また、海外では、上海の子会社が前年同期を上回りましたが、洪水被害を受けたタイの子会社は前年同期を大きく下回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は18,401百万円となり、前年同期(19,761百万円)に比べ6.9%の減収となりました。

<冷菓部門>

“牧場しぼり”等は前年同期を上回りましたが、“ジャイアントコーン”は包装不良による商品回収を行った影響を受け、前年同期を下回りました。一方、卸売販売子会社2社は、前年同期を上回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は17,060百万円となり、前年同期(17,868百万円)に比べ4.5%の減収となりました。

<食品部門>

温めなくても食べられる常備用が好調な“カレー職人”等は前年同期を上回りましたが、“2段熟カレー”、“炒飯の素”等は前年同期を下回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,808百万円となり、前年同期(5,928百万円)に比べ2.0%の減収となりました。

<牛乳・乳製品部門>

“ドロリッチ”等は前年同期を下回りましたが、“朝食プロバイオティクスヨーグルト”等は前年同期を上回りました。また、キリンビバレッジ（株）からの業務受託による売上も前年同期を上回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は22,636百万円となり、前年同期(22,289百万円)に比べ1.6%の増収となりました。

<畜産加工品部門>

主力のハム・ソーセージや“麺好亭”等の麺類等が前年同期を上回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,538百万円となり、前年同期(4,750百万円)に比べ16.6%の増収となりました。

<食品原料部門>

“A-グル”は前年同期を下回りましたが、“CCD（サイクリッククラスターデキストリン）”等が前年同期を上回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,241百万円となり、前年同期(2,206百万円)に比べ1.6%の増収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は212,141百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,848百万円増加しました。流動資産は99,222百万円となり、5,719百万円増加しました。主な要因は、棚卸資産の増加、受取手形及び売掛金の増加、短期資金運用による有価証券の増加となります。固定資産は112,919百万円となり、871百万円減少しました。主な要因は、投資有価証券の減損及び評価差額の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は104,849百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,911百万円増加しました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加となります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は107,291百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円減少しました。主な要因は、当四半期純利益686百万円の計上による増加、剰余金の配当による1,135百万円の減少、為替換算調整勘定の増加となります。この結果、自己資本比率は49.5%（前連結会計年度末比1.2%減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月15日の「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ17百万円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,598	17,404
受取手形及び売掛金	34,230	36,355
有価証券	17,511	19,417
商品及び製品	7,951	10,208
仕掛品	771	950
原材料及び貯蔵品	10,701	10,226
その他	6,008	4,945
貸倒引当金	△272	△285
流動資産合計	93,502	99,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,557	24,342
機械装置及び運搬具（純額）	22,353	21,920
土地	15,517	15,563
その他（純額）	4,754	6,293
有形固定資産合計	67,183	68,119
無形固定資産		
ソフトウェア	3,742	3,447
その他	430	449
無形固定資産合計	4,173	3,896
投資その他の資産		
投資有価証券	32,473	30,306
その他	10,089	10,739
貸倒引当金	△130	△143
投資その他の資産合計	42,433	40,903
固定資産合計	113,790	112,919
資産合計	207,292	212,141
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,030	35,696
短期借入金	9,050	9,314
未払費用	20,601	20,263
未払法人税等	965	345
販売促進引当金	1,537	1,604
役員賞与引当金	51	—
事業構造改善引当金	376	177
その他	6,025	7,005
流動負債合計	68,637	74,407

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
固定負債		
長期借入金	15,391	15,221
退職給付引当金	10,570	10,175
事業構造改善引当金	620	620
その他	4,718	4,425
固定負債合計	31,300	30,442
負債合計	99,938	104,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,773	7,773
資本剰余金	7,434	7,435
利益剰余金	118,886	118,436
自己株式	△26,620	△26,570
株主資本合計	107,473	107,075
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△249	△600
繰延ヘッジ損益	△204	△164
為替換算調整勘定	△1,955	△1,276
その他の包括利益累計額合計	△2,409	△2,040
少数株主持分	2,291	2,256
純資産合計	107,354	107,291
負債純資産合計	207,292	212,141

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	73,954	72,953
売上原価	41,571	41,752
売上総利益	32,382	31,201
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	6,877	6,846
販売促進費	8,497	9,343
販売促進引当金繰入額	305	67
広告宣伝費	2,812	3,070
退職給付引当金繰入額	338	383
その他	10,030	10,071
販売費及び一般管理費合計	28,863	29,781
営業利益	3,519	1,419
営業外収益		
受取利息	74	55
受取配当金	323	330
その他	298	361
営業外収益合計	696	748
営業外費用		
支払利息	51	57
為替差損	41	139
繰延ヘッジ損益取崩額	62	64
その他	251	271
営業外費用合計	407	533
経常利益	3,808	1,634
特別損失		
投資有価証券評価損	128	402
災害による損失	—	253
その他	14	121
特別損失合計	142	776
税金等調整前四半期純利益	3,665	857
法人税、住民税及び事業税	1,193	285
法人税等調整額	269	89
法人税等合計	1,462	375
少数株主損益調整前四半期純利益	2,203	482
少数株主利益又は少数株主損失(△)	111	△203
四半期純利益	2,091	686
少数株主利益又は少数株主損失(△)	111	△203
少数株主損益調整前四半期純利益	2,203	482

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57	△350
繰延ヘッジ損益	37	40
為替換算調整勘定	326	857
その他の包括利益合計	305	547
四半期包括利益	2,508	1,030
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,354	1,055
少数株主に係る四半期包括利益	153	△24

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額 (注) 3
	菓子	冷菓	食品	牛乳・ 乳製品	畜産加 工品	食品 原料	計				
売上高											
外部顧客への売上高	19,761	17,868	5,928	22,289	4,750	2,206	72,805	1,149	73,954	-	73,954
セグメント間の内部売 上高又は振替高	0	-	-	7	2	32	42	675	717	△717	-
計	19,762	17,868	5,928	22,296	4,753	2,238	72,848	1,824	74,672	△717	73,954
セグメント利益又は損失 (△)	903	2,550	103	606	△312	197	4,049	△35	4,013	△494	3,519

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツフーズ部門、オフィスグリコ部門、システム保守開発事業部門及び倉庫事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△494百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額△259百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△234百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額 (注) 3
	菓子	冷菓	食品	牛乳・ 乳製品	畜産加 工品	食品 原料	計				
売上高											
外部顧客への売上高	18,401	17,060	5,808	22,636	5,538	2,241	71,687	1,266	72,953	-	72,953
セグメント間の内部売 上高又は振替高	0	-	-	46	60	34	141	678	820	△820	-
計	18,401	17,060	5,808	22,683	5,599	2,276	71,829	1,944	73,774	△820	72,953
セグメント利益又は損失 (△)	△252	1,720	△159	390	△175	169	1,693	13	1,706	△286	1,419

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツフーズ部門、オフィスグリコ部門、システム保守開発事業部門及び倉庫事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△286百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額△43百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△243百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得し

た有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の「菓子」のセグメント利益が0百万円、「冷菓」のセグメント利益が8百万円、「食品」のセグメント利益が0百万円、「牛乳・乳製品」のセグメント利益が2百万円、「畜産加工品」のセグメント利益が0百万円、「食品原料」のセグメント利益が0百万円、「その他」のセグメント利益が0百万円増加しております。また、報告セグメントに帰属しないセグメント利益の調整額に5百万円含んでおります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、グリコ栄養食品(株)の会社分割に伴って損益管理区分を変更したため、従来「畜産加工品」に含まれていた「食品原料」について、新たに報告セグメントとして記載する方法に変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成しており、前第1四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。